

## 2022 パロマカップ 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会 大会要項

主 旨 日本の将来を担うユース年代の少年たちの、サッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加出来る大会として実施する。

主 催 一般社団法人 三重県サッカー協会

主 管 三重県クラブユースサッカー連盟

特別協賛 株式会社パロマ

後 援 株式会社モルテン (予定)

期 日	ブロック予選	第1日目	5月1日(日)	/ 伊勢フットボールヴィレッジDピッチ
		第2日目	5月3日(火)	/ 松阪市総合運動公園・メイハンフィールド
		第3日目	5月4日(水)	/ 伊勢フットボールヴィレッジEピッチ・メイハンフィールド
		第4日目	5月5日(木)	/ 四日市市中央フットボール場Aフィールド・メイハンフィールド
決勝トーナメント	1回戦	5月7日(土)	/ 三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿 第3G	
	1回戦	5月8日(日)	/ 四日市市中央フットボール場Bフィールド	
	準々決勝	5月14日(土)	/ メイハンフィールド・四日市市中央フットボール場Aフィールド	
	準決勝	5月15日(日)	/ 松阪市総合運動公園	
	決勝・3位決定戦	5月21日(土)	/ 三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿 第3G	

出場資格 ①(公財)日本サッカー協会(以下、JFA)に第3種もしくは準加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2022年4月8日までに加盟登録したクラブであること。

②出場選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。

③2007年(平成18年)4月2日以降の出生者を対象とする。

④出場チームは、11名以上の選手でチーム構成され、うち7名以上は、JFA第3種加盟登録選手であり、なお且つ、2007年4月2日から2010年4月1日までの出生者(必ず5名以上は試合に出場していること)を対象とする。

⑤出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のまま出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。

⑥各チームの登録選手は、JFA発行の写真付き選手証を持参すること。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

(電子選手証可とする。)

⑦三重県大会から東海大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。

参加申込 ①4月11日(月)開催の代表者会議時に参加申込を行い、4月27日(水)迄に大会参加申込書及びエントリー表を【運営/競技部 福井】までメールで送信すること。

②登録後のスタッフ及び選手登録の変更は原則認めない。

そ の 他 ①優勝以下第3位までのチームには、6月18日(土)から開催される、第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会東海大会へ出場権が与えられる。また、東海大会においては、「出場チームは、15名以上の選手でチーム構成され、うち7名以上は、JFA第3種加盟登録選手であり、なお且つ、2007年4月2日から2010年4月1日までの出生者(必ず5名以上は試合に出場していること)を対象とする。」とあるため、該当しないチームが上位3位までにいった場合、次の最上位チームに出場権が与えられる。該当しないチームが準決勝に3チーム以上進出していない場合は、敗者復活戦を行い5位決定戦まで行う。(但しこれに該当しない場合は、敗者復活戦は行わない。)

②書類提出期限等を厳守すること。

③会場利用に関して、注意事項を厳守すること。

④ゴミ類は全て必ず各チームで持ち帰ること。

⑤本大会の、感染対策責任者は【副委員長 山中】とする。また、各チームにおいて、チーム感染対策責任者を設置し、チームの感染対策及び健康状態を把握すること。